

<問い合わせ状況 2022 年 1 月>



● 院外処方せんに関連する問い合わせ

当院は院外処方せんを発行しています。処方内容などに疑義が生じた場合の窓口は薬剤師となっており、月に 5～10 件程度の問い合わせに対応しています。1 月の疑義照会は 4 件で、内容は以下の通りでした。



- 用法用量確認（1 件）
- 日数変更（2 件）
- その他（1 件）
 - ・屯服として処方、前回処方分を 1 回も服用していないため今回は不要

● 薬に関する問い合わせ（患者・家族・施設より）

患者さんやご家族、施設の方からの質問にも対応しています。
1 月は質問がありませんでした。



● 薬に関する問い合わせ（院内より）

他部署スタッフからの質問にもお答えしています。1 月は記録したもので 15 件でした（病棟で直接質問されたことは未記載の可能性あります）。

◎がついたものについては回答を DI ニュース No. 443 に記載しています。

- メイロン注[®]20mL の外袋開封後の安定性は？
- ファンガード[®]とレボフロキサシン注は配合変化があるか？
- ◎エムガルティ[®]から他の片頭痛用注射薬へ変更可能か？
- ノイロトロピン[®]注を静注する際の注意事項は？
- ◎オイグルコン[®]、グラクティブ[®]とスージャヌ[®]の対応量は？
- ◎ブスコパン[®]注は授乳婦への投与は可能か？
- アセリオ[®]注の配合変化は？
- エンブレル[®]とエムガルティ[®]は併用可能か？
- 腎機能低下例におけるスルペラゾン[®]（当院採用はワイスタール[®]）の用量は？
- ◎アスペルギルス症で使用できる薬剤には何があるか？
- 肺アスペルギルス症でイトリゾールを使用した際の投与量や投与期間は？
- ◎フィブラスト[®]スプレーは 14 日以上の使用は不可か？
- ◎セタプリルとエナラプリルの対応量は？
- ◎ニフレック[®]で血圧変動の副作用が生じるか？
- ラゲブリオ[®]で好中球減少症の副作用が生じるか？

